

箕作山 (372m)

[※ 実施日—2021年11月16日(火)]



(ハイライトシーン)

※弥生班 計7名

(箕作山のロードマップ)



① (10:40出発 大鳥居前)



② (太郎坊宮の参道入口)



③ (夫婦岩の前)



④ (瓦屋寺の紅葉)



⑤ (太郎坊山 山頂)



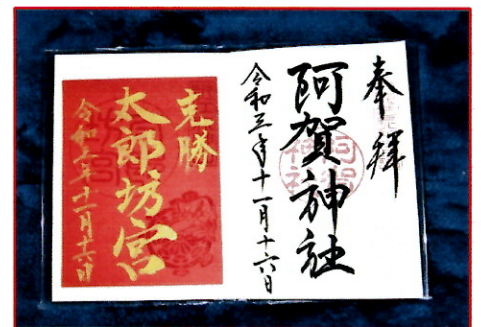
⑥ (ランチタイム)



⑧ (岩戸山)



(太郎坊宮—阿賀神社の御朱印)



⑦ (箕作山 山頂)



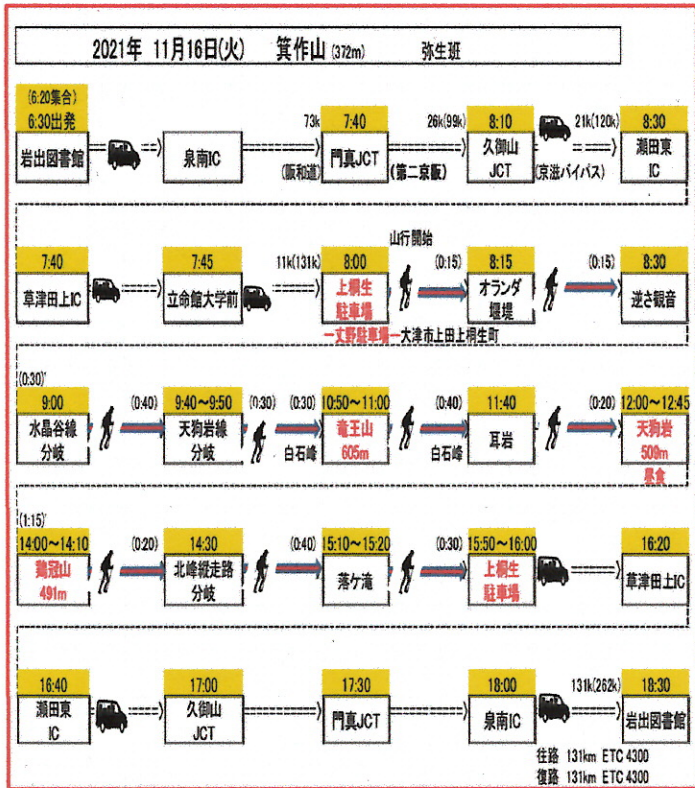
⑨ (紅葉の森)



箕作山 (372m)

※(山行日) ---- 2021年11月16日

※(行程) [予定]



紀峰山の会 (弥生班)

(メンバー) ----- 計8名

※(行程) [結果]

(往路---車移動)

○岩出図書館 (出発) 6:30
○太郎坊 駐車 (到着) 10:30

(山行)

- ① 駐車場 ----- 10:40
- ② 太郎坊宮 ----- 11:10
- ③ 瓦屋寺 ----- 12:00
- ④ 太郎坊山(昼食) ----- 12:30
- (出発) ----- 13:10
- ⑤ 箕作山 ----- 13:40
- ⑥ 岩戸山 ----- 14:30
- ⑦ 十三仏 ----- 14:40
- ⑧ 十三仏山道入口 ----- 15:30
- 駐車場 ----- 16:10

(帰路---車移動)

○太郎坊 駐車 (出発) 16:20
○岩出図書館 (到着) 19:10

(箕作山のロードマップ)



※[はじめに]

(箕作山---みつくりやま)

- ・箕作山は、滋賀県東近江市にある太郎坊山(赤神山)を中心とした瓦屋寺山系の山塊です。
- ・周辺は山城跡があり、織田信長によって攻略された六角定頼の城と展望台があったとされ市街地が一望できる山です。

(太郎坊宮---阿賀神社)

- ・太郎坊宮(阿賀神社)は、太郎坊山(赤神山)の巨大な岩に鎮座する天空のパワースポット。
- ・太郎坊の名の由来は、神社を守護している天狗の名前で、ご本殿前の夫婦岩は神の神通力により開かれたという言い伝えがあり、夫婦岩の名前の如く夫婦和合や縁結びのご利益があるようです。

- ・ご祭神は勝運の神と崇められ、スポーツ選手や、第一線で活躍する経営者、ビジネスマンなど、業種を越えた多くの勝負に向かう様々な人々が訪れるようです。

(写真1) (10:40 出発 大鳥居前)



・近畿道で事故による渋滞があり、現地到着が1時間30分遅れとなったが、晴天に恵まれ、先ずは本日の安全を祈願し記念撮影。

(写真4) (瓦屋寺の広場)



・展望が開け、東近江の平野が一望できる。

(写真2) (太郎坊宮の参道入口)



・太郎坊宮は正式名を阿賀神社(あがじんじゃ)といい、「太郎坊」とは、阿賀神社を守護する天狗の名前であると伝わっている。

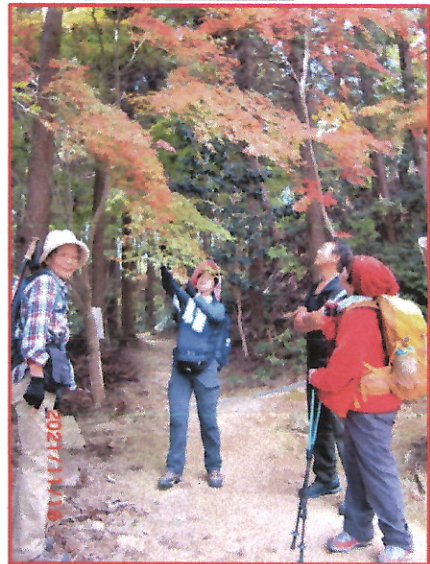
(登山口から本殿までは約740段)

(写真3) (夫婦岩の前一一一)



・境内にそびえ立つ「夫婦岩」は壮大で、20m迫る大岩の間に幅80センチの間道が通る。「善良な人が通れば願いが叶い、悪心ある人が通れば挟まれる」との言い伝えがある。

(写真5) (瓦屋寺の紅葉)



・麓(ふもと)から続く道を進むと、瓦屋寺があり、周り一面は色とりどりの紅葉。晩秋は「落ちモミジ」がじゅうたんのよう地面を敷き詰めるそうです。

(写真6) (12:30 到着 太郎坊山-赤神山山頂)



・晴天で眺めがよい。

(写真7) (太郎坊山の山頂記念—その1)



(写真8) (太郎坊山の山頂記念—その2)



・弥生班の美女軍団か姥桜か?(見る人の主観)

(写真9) (太郎坊山でランチタイム—その1)



(写真10) (太郎坊山でランチタイム—その2)



(写真11) (太郎坊山を出発し箕作山へ)



(写真12) (13:40 着 箕作山 山頂)



(写真13) (小脇山にて)



・小脇山の山頂の木に「老蘇」の看板が?
(余談)

- ・「老蘇」----何て読むのかな〜・おいそ? 意味としては、老人が蘇る(よみがえる)か? 私たち皆のことかなあ〜-----と独り言
- ・後に調べると、近江八幡市安土町の地名であった。

(写真 14) (14:30 岩戸山にて)



(写真 18) (下山)



(写真 15) (紅葉の森にて)



(写真 19) (竹林の中へ下山)



(写真 16) (十三仏の紅葉) 新メンバー ↓



(写真 20) (太郎坊宮-阿賀神社の御朱印)



(写真 17) (十三仏)



[最後に]

※近畿道で渋滞があり、現地へは1時間30分遅れの到着となったが、今回の行程は余裕があったため、昼食を箕作山から太郎坊山に変更した。展望がよく結果的には楽しいランチタイムとなった。

※このところ雨天で計画中止が続いていたため今回の登山は心の洗濯となり、新人メンバーも加わり楽しい山行であった。